

若槻郷土史研究会 講演会のお知らせ

『松代藩 真田家の古文書から 善光寺地震の教訓に迫る』

日時:11月17日(火) 午後1時30分~3時30分

場所:若槻コミュニティセンター 体育館

講師:原田 和彦氏(長野市公文書館 専門主事)

講師の原田氏は、真田宝物館学芸員・長野市立博物館学芸員として長年に渡り、1847年(弘化4)に起きたマグニチュード7.4の善光寺地震について研究をされ、その集大成として「1847 善光寺地震」を信濃毎日新聞社から刊行されています。

本書は、「善光寺地震の被害と実態」、「善光寺地震からの復興」、「記録を残す意義」の3章で構成されており、火災による被害状況や水害を区分する作業の重要性・残された真国家古文書には、災害情報を正確に把握していた代官や 手代などが、救済物資の供給、震災後の復興施策を主導したことが 記されている。

などが、載っています。

令和8年7月に起きた震度7の熊本地震の実態を重ね合わせながら、約180年前に起きた善光寺地震を今に学ぶ機会にしたい。

入場料:会員以外は300円(会員は無料)

問合せ:若槻郷土史研究会 副会長 福澤 正隆

(090-2538-5658)

(若槻郷土史研究会)



山千寺史跡保存会「銅造観音菩薩立像国宝指定90年プレ事業」

若槻地域の文化財についての講演会

若槻地区には国の重要文化財1件と長野市の文化財5件の計6件があります。これらの文化財は地域の財産であります。地域の宝でもある文化財を末永く後世に伝えるために、関係者と地域の皆様が文化財に関心を向け保全管理に共に協力し合うことが大切だと思います。

各文化財にはその維持管理を担う所有者・管理者が居て地域の関係者と共に維持保全等の活動を担っています。当山千寺史跡保存会は重要文化財と長野市の文化財の2件を有し、その維持管理と活用などに取り組んでいます。

若槻地区の各文化財所有者・管理者と地域の皆様と共に文化財の維持管理、活用などの課題について情報交換と克服に取り組む環境を探って行きたいと願い、その一助になることを願い長野市文化財課にお願いして表記の講演会を開催する運びとなりました。

関係者はじめ地域の皆様には是非ともご来聴くださるようお願いいたします。

開催日:11月28日(土) 午後1時半から

会場:若槻公民館大会議室

講師:長野市観光文化部文化財課主事 小野田朱音氏

演題:仮題「若槻の文化財その維持管理と活用、地域の役割」

参加費:無料

尚 講演会終了後、同会場にて「若槻地区の文化財所有者・管理者活動交流会」を開催する予定です。

引き続きご出席をお願いします。交流会の詳細はコミわか広場11月号にてご案内します。

(山千寺史跡保存会)

消防団若槻分団通信

若槻分団の活動

【中継送水訓練】

8月23日(日)の午前中に、若槻山千寺地区で若槻分団中継送水訓練を実施しました。



中継ポンプの設置の様子

若槻地区での山林火災時に麓の溜池より小型ポンプによる火点まで効率的に送水出来るよう、若槻分団指導のもと行われる毎年恒例の若槻分団独自の訓練です。

今年は、長野市消防団第二方面隊東部ブロックの(若槻・長沼・古里・柳原・朝日・大豆島)6分団合同で行い中継時のポンプの扱いを確認しました。このような訓練を行う分団は少ないため消防局本部より、ドローンも出動し撮影などを行っております。

消防団員 募集中



私たちが暮らす地域のために少しでも力を貸してください。

若い世代の地域消防に興味のある方を大歓迎いたします。

また、学生消防団員も歓迎いたします。

問い合わせはお近くの消防団員か若槻分団へお願いします。

(消防団若槻分団)



男性の料理教室

8月29日(土)、男性の料理教室を若槻東条会館にて開催しました。

今回は「旬の夏野菜を使った『バランスアップ料理』」に挑戦です。

若槻食生活改善推進協議会の方からご指導いただき、楽しく料理を作りました。



華麗な手さばきに注目!!

【メニュー】

- ・ゴーヤが主役の肉野菜炒め
- ・とろけるチーズ入り
トマトの味噌汁
- ・ズッキーニの浅漬け



肉野菜炒めは濃厚な味噌味でご飯が進み、さっぱりとしたトマトとチーズの味噌汁との相性も抜群。ズッキーニの浅漬けは歯ごたえが楽しく、意外な美味しさでした。

手に入りやすい食材を使い、簡単に作れるメニューですが、自分で作った料理は美味しさもひとしお。

2回目は12月5日を予定しています。冬に食べたいアツアツ料理を企画中ですのでお楽しみに。今後の広報にご注目ください。

(健康部会)